

最幸のまちの実現へ 職員が語る27年度の取り組み

市は「^{さいこう}最幸のまち」の実現を目指し、27年度も職員一丸となって取り組みを進めていきます。実現の両輪となる「安心のふるさとづくり」と「力強い産業都市づくり」からのポイントを紹介します。

「安心のふるさとづくり」より～ 子育て支援をきめ細かく実施

※部署や役職は27年3月末時点です

わたしが紹介します

わたしが紹介します



こども本部待機児童ゼロ対策室
担当係長
新村 祐

市は、安心して子どもを産み育てられるまちを目指して取り組みを進めています。昨年は保育所や川崎認定保育園の受け入れ枠を拡充。また、保育料補助の増額を実施するとともに、申請の窓口となる区・支所の体制を強化し、保育の利用を希望する一人一人にきめ細かく相談・支援を行った結果、待機児童を大幅に減少できました。今後も職員一丸となって待機児童解消をはじめ子育て支援の施策をしっかりと進めます。

認可保育所や川崎認定保育園などを大幅に拡充。一時保育も充実します



区・支所の窓口で専門職員を配置。個別のニーズにきめ細かく対応します



質の高い保育を提供するため、民間保育所職員のさらなる処遇改善を図ります



保育ママなど少人数の家庭的な雰囲気で行う保育を推進します

川崎区役所
児童家庭課
担当係長
北川直子



子どもの預け先を探している家庭の相談窓口として、区・支所では、認可保育所や川崎認定保育園などさまざまな保育施設の情報を提供しています。

「週に何回預けたい」「自宅や職場の近くで探したい」など状況を伺い、地図を見ながら、具体的に預け先を見つけるお手伝いをしています。

大切なお子さんの預け先を探すということは、保護者にとって大変重要なことです。少しでもスムーズに決まるように、相手の気持ちに寄り添い支援しています。困ったときはぜひ区役所窓口にお越しください。

Haneda Airport
羽田空港

「力強い産業都市づくり」より～成長し続ける臨海部

わたしが紹介します



総合企画局
臨海部国際戦略室
担当係長
佐藤直子

皆さんは羽田空港の対岸に位置する川崎区殿町で、世界最先端の医療の研究・開発が行われているの

を知っていますか。「キングスカイフロント」と呼ぶこのエリアでは、世界とつながる立地を生かし、アルツハイマー病、難治がん、脊髄損傷などの治療法や最先端医療ロボットなど医療機器の研究開発を進めています。

今年度は4月の「ナノ医療イノベーションセンター」の運営開始を皮切りに、5つの施設が竣工・着工します。また、羽田空港と市を結ぶ「羽田連絡道路」の整備検討にも着手し、機能を高めていきます。

皆さんの生活に役立ち、未来につながる多くの研究・開発の場をつくるこの仕事に、大きなやりがいを感じています。今後の臨海部の成長に、ますます期待していきましょう。

いよいよ竣工・着工!

- ① 川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)
官民の研究者をつなぐ複合施設
- ② 実中研 再生医療・新薬開発センター
iPS細胞を使った治療法などの開発
- ③ ジョンソン・エンド・ジョンソン 東京サイエンスセンター
医療従事者向けトレーニングと技術発信を行うアジアの拠点
- ④ ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
ナノ技術を使った治療法などを開発
- ⑤ 大和ハウス工業(研究開発・にぎわい・交流機能)
- ⑥ クリエイトメディック
- ⑦ 富士フィルムRIファーマ
- ⑧ 日本アイソトープ協会
- ⑨ 神奈川県ライフイノベーションセンター(仮称)

進めています!

- ① 川崎生命科学・環境研究センター(LiSE)
官民の研究者をつなぐ複合施設
- ② 実中研 再生医療・新薬開発センター
iPS細胞を使った治療法などの開発

- ③ ジョンソン・エンド・ジョンソン 東京サイエンスセンター
医療従事者向けトレーニングと技術発信を行うアジアの拠点
- ④ ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
ナノ技術を使った治療法などを開発



低利の融資で 中小企業を支援

市では、中小企業者に各種資金を低利で融資する中小企業融資制度を設けています。設備の設置、更新などを支援する長期で低利の設備強化支援資金を創設しました。
☎経済労働局金融課 ☎544-1846、FAX 544-3263。中小企業溝口事務所 ☎812-1112、FAX 812-2075

制度名	限度額(円)	利率(年)	用途(資金)・期間	
振興資金	中小企業者…2億 協同組合など…4億	1年以内…1.5%以内*1	運転・設備…1年以内◆	
		1～5年…2.0%以内 5～7年…2.3%以内 7年超…2.5%以内 }*1	運転…7年以内★ 設備…10年以内★	
		5年以内…1.8%以内 5～10年…2.0%以内 10年超…2.4%以内 }*1	設備…15年以内★	
設備強化支援(新設)				
海外展開振興	5,000万	1.9%以内	運転…7年以内★ 設備…10年以内★	
小規模事業資金	3,500万	3年以内…1.8%以内 3～5年…2.0%以内 5年超…2.1%以内	運転・設備…8年以内★	
短期サポート型	2,000万	1.2%以内	運転・設備…1年以内◆	
小口サポート型	1,500万	1.4%以内	運転・設備…5年以内★	
小口零細対応 小規模事業資金	1,250万	3年以内…1.7%以内 3～5年…1.9%以内 5～8年…2.0%以内 8年超…2.1%以内	運転・設備…10年以内★	
経営安定資金	不況対策(5年型)	3,000万	1.5%以内*2	運転・設備…5年以内★
	不況対策(10年型)	8,000万	1.7%以内*2	運転・設備…10年以内★
	関連倒産防止	8,000万	1.7%以内	運転…10年以内★
	災害対策	8,000万	1.7%以内	運転・設備…10年以内★
	激甚災害対策	2億8,000万		
	借換支援	2億8,000万	1.8%以内	運転…10年以内★
	経営力強化支援	中小企業者…2億8,000万 協同組合など…4億8,000万	1.6%以内	運転…5年以内★ 設備…7年以内★ }*3
	企業再建	2億8,000万	2.6%以内	運転・設備…10年以内★
流動資産担保資金	2億5,000万	1.9%以内	運転・設備…1年以内	
産業立地促進資金	運転資金…2億8,000万 設備資金…20億	運転資金…2.0%以内 設備資金…2.1%以内 }*4	運転…7年以内★ 設備…15年以内★	
	企業立地促進	2億8,000万	1.9%以内	運転…7年以内★ 設備…10年以内★
創業支援資金	アーリーステージ対応	3,000万	2.2%以内*1	運転…7年以内★ 設備…10年以内★
	女性・若者・シニア起業家支援		2.1%以内*1	
	新製品開発・新分野進出支援	3,000万	2.1%以内	
福祉関連産業育成資金		2.0%以内*5	運転…7年以内◆ 設備…10年以内◆	
	福祉製品開発支援	5,000万 [3,000万◎]		1.9%以内 [2.0%以内*1◎]
環境対策資金	2億8,000万 [3,000万◎]	1.9%以内*5	運転…7年以内★ 設備…10年以内★	

◆=据え置き6カ月以内を含む。★=据え置き1年以内を含む。◎=これから事業を開始しようとする人か、事業を継続している会社により新たに市内で設立(分社化)された会社の場合。*1=または制度所定変動金利(短プラ+0.7%以内)。*2=円安による原材料価格高騰などの影響により売り上げなどが減少している場合は0.1%利率を優遇。*3=保証付きの既往借入金を借り換える場合は、10年以内★。*4=新川崎A地区(幸区新川崎149番8～27)・殿町3丁目地区へ進出の場合は、運転・設備資金ともに1.9%以内。*5=◎の場合は制度所定変動金利(短プラ+0.7%以内)を利用可

中小企業融資制度は、市が市信用保証協会、取扱金融機関と協調して行っている融資制度です。制度の特徴は次の3点です。①全制度で固定金利を利用可能②返済期間を長期に設定③一部制度では市が市信用保証協会の保証料を補助して利用者の負担を軽減。

対象は、住民税を完納している特定業種*1の市内中小企業者*2です。利用には条件がありますので、お問い合わせください。

設備強化支援資金を創設

設備の設置、更新などを支援する長期で低利の設備強化支援資金を創設しました。

融資限度額の拡充

小規模事業資金(小口サポート型)の融資限度額を1,500万円に拡充しました。



特定業種*1…製造業、鉱業、土石採取業、木材伐出業、建設業、物品販売業、不動産業、運送業、貨物運送取扱事業、倉庫業、電気・ガス・熱供給・水道業、印刷業、出版業、サービス業、損害・生命保険代理業、郵便業、通信業
中小企業者*2…資本金3億円以下(小売・サービス業5,000万円以下、卸売業1億円以下)または従業員300人以下(小売業50人以下、サービス業・卸売業100人以下)の会社・個人事業者

介護保険制度 4月から変わります

介護保険制度は、3年ごとに見直しを行うことになっています。主な改正点は次の通りです。

◆介護報酬が改定されます

介護報酬が改定されることにより、サービスを利用したときの利用者負担が変わります。

◆介護保険料が変わります

介護保険料(65歳以上)の区分を14段階にします。介護保険料基準額(第6段階)は、4月から年額66,480円になります。

◆特別養護老人ホームの入居要件が変わります

特別養護老人ホームへの入居

は、原則として要介護3以上の人となります(ただし、在宅生活が困難であるやむを得ない理由があれば、要介護1、2の人も入居可能)。

すでに申し込みをしている人は、あらためての申し込みは不要です。

詳細はお問い合わせください。

☎健康福祉局介護保険課 ☎200-2678、FAX 200-3926。特別養護老人ホームの入居要件については健康福祉局高齢者事業推進課 ☎200-3802、FAX 200-3926

市役所の一部 移転します 5月

市役所本庁舎の耐震対策に伴い、本庁舎などの部署が第3庁舎、周辺ビルに段階的に仮移転します。5月には、下表の部署が移ります。業務開始日は、い

ずれも5月7日(木)です。仮移転後も電話・FAX番号は変わりません。

☎総務局庁舎管理課 ☎200-2081、FAX 200-3749

移転部署	移転先
庶務課、健康増進課、環境保健課、医事・薬事課、生活衛生課、健康危機管理担当、医療政策推進室	ソリッドスクエア西館12階(幸区堀川町580)
企画課(福祉総合情報システム担当を除く)、施設計画・整備担当、地域包括ケア推進室、高齢者事業推進課、高齢者在宅サービス課、介護保険課、障害計画課、障害福祉課、精神保健課、障害者雇用・就労推進課	ソリッドスクエア西館10階
臨時福祉給付金担当、精神保健福祉センター	パレール三井ビル12階(川崎区東田町8)
企画課福祉総合情報システム担当	川崎駅前タワー・リパーク 8階(川崎区駅前本町12-1)

早期発見のため 検診を受けましょう

市では、がんなどの早期発見を目的に、各種検診を市内登録医療機関で行っています。積極的に受診しましょう。

☎がん検診・特定健診等コールセンター ☎982-0491。健康福祉局健康増進課 ☎200-3986

受診できるのは1年度(④⑤は2年度)に1回です。

職場などで受診の機会がない人はご利用ください。市内登録医療機関は問い合わせるか市ホームページをご覧ください。

がん検診・特定健診等 コールセンター開設

市では、がん検診、市国保特定健診、後期高齢者健診などに関する問い合わせについて案内するコールセンターを、4月1日に開設します。分からないことは気軽にお問い合わせください。
がん検診・特定健診等コールセンター ☎982-0491

利用時間 平日8時半～17時15分

分、第2・4土曜8時半～12時半(いずれも年末年始を除く)

がん検診 無料クーポン券を配布

次の人に、がん検診無料クーポン券を郵送します。

①子宮頸がん…20歳の女性。乳がん…40歳の女性。大腸がん…40、45、50、55、60歳の人(7月ごろ郵送)

②25年度に子宮頸がん・乳がん検診無料クーポン券を配布されて使わなかった人。子宮頸がん…22、27、32、37歳の女性。乳がん…42、47、52、57歳の女性(9月ごろ郵送)

※いずれも対象は27年4月1日

検診	対象	内容	費用
①肺がん	40歳以上の人	問診、胸部エックス線検査、かく痰検査★	900円 かく痰は200円加算
②大腸がん	40歳以上の人	問診、免疫便潜血検査	700円
③胃がん*	40歳以上の人	問診、胃部エックス線検査	2,500円
		問診、胃部内視鏡検査	3,000円
④子宮がん	20歳以上の女性(隔年度)	〈頸がん〉問診、視診、子宮頸部の細胞診、内診、コルポスコピー検査★ 〈頸がん+体部の細胞診〉	1,000円 体部の細胞診は800円加算
⑤乳がん	40歳以上の女性(隔年度)	問診、視診、触診、マンモグラフィー検査(全員受ける必要あり)	問・視・触診300円、マンモグラフィー1,000円
⑥骨粗しょう症	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	問診、骨量測定	600円、700円、1,100円(医療機関により検査法が違うため金額も異なる)

所得などにより無料で受診できます。*胃がん検診は胃部エックス線検査と胃部内視鏡検査のどちらかを選択。★の検査は医師が必要と認めた場合のみ。対象には、28年4月1日までに誕生日を迎える人を含みます(⑥を除く)。⑥は対象の満年齢時に1回です

に上記の年齢の人
いずれも3月中のお問い合わせ
せは☎健康福祉局健康増進課 ☎200-2431、☎200-3986

小児医療費の通院助成 小学2年生までに拡大

小児医療費助成制度の通院助成の対象範囲を、4月1日から小学2年生までに拡大します。0歳児を除き、保護者の所得制限があります。

小学2年生の小児(乳幼児等)医療証は、4月中旬までに対象者に郵送します。

対象年齢	助成範囲
0歳児	入院・通院
1歳～ 小学2年生	
小学3～ 中学3年生	入院のみ

☎こども本部こども家庭課 ☎200-2695、☎200-3638

かわさき マイスターを募集

市では、優れた技術と技能で、産業の発展や市民生活を支える現役の技術・技能職者を、市内最高峰の匠「かわさきマイスター」として認定しています。

27年度の「かわさきマイスター」を募集します。認定された人には、認定証、報奨金、記念品などを贈呈。後継者育成や経済振興などの活動を支援しま

す。
対象 40歳以上で応募職種に25年以上従事している市内在住か在勤1年以上の優れた技術・技能職者。自薦・他薦は問いません。
☎5月22日(必着)までに申込書を直接か郵送で ☎210-8577 経済労働局労働雇用部 ☎200-2242、☎200-3598。[選考]
※申込書は4月1日から同部で配布。市ホームページからもダウンロードできます

市民委員募集

右表の通り市民委員を募集します。

資格 ①～④は20歳以上 ⑤⑥は40歳以上で市内在住1年以上。⑦は20歳以上で④市内在住1年以上で有償運送を必要とする本人・家族⑧福祉活動を1年以上行っている団体の人・個人(いずれも市職員と市付属機関などの委員を除く)

☎各締め切り(①～⑥は消印有効⑦は必着)までに直接か郵送(①はFAXも可)で各申込先へ。[選考]

※いずれも書式自由。申し込みの詳細、小論文のテーマなどは問い合わせるか、4月1日から各申込先、区役所などで配布するチラシ(⑥⑦を除く)、市ホームページをご覧ください

名称	①川崎市都市景観審議会	川崎市社会教育委員会議		
		②少年自然の家部会	③黒川青少年野外活動センター部会	④日本民家園部会
概要	市の都市景観の形成に関する事項を調査・審議する	少年自然の家の運営について協議する	黒川青少年野外活動センターの運営について協議する	日本民家園の運営について協議する
任期	7月1日～29年6月30日	6月1日～28年4月30日		7月1日～28年4月30日
募集人数(委員定数)	3人(15人)	各2人(各10人以内)		
☎	4月30日までに ☎210-8577 まちづくり局景観・まちづくり支援課 ☎200-2707、☎200-0984	4月30日までに ☎210-8577 教育委員会生涯学習推進課 ☎200-3303、☎200-3950		4月30日までに ☎210-8577 教育委員会文化財課 ☎200-3305、☎200-3756

名称	⑤各区地域包括支援センター運営協議会	⑥川崎市介護保険運営協議会	⑦福祉有償運送運営協議会
概要	地域包括支援センターの円滑、適正な運営を支援するため、運営状況の確認や事業内容の評価を行う	介護保険事業の実施状況や高齢者施策について調査・審議する	移動に制約がある人を対象とした有償運送(移送サービス)の必要性などを協議する
任期	7月1日～30年6月30日		
募集人数(委員定数)	各区2人以内(各区8人)	65歳以上と40～64歳の男女各1人(20人以内)	④⑧各1人(15人)
☎	5月1日までに各区役所高齢・障害課	5月1日までに ☎210-8577 健康福祉局介護保険課 ☎200-2678、☎200-3926	4月17日までに ☎210-8577 健康福祉局障害福祉課 ☎200-2928、☎200-3932

市制100周年への新たなスタート 27年度の取り組みと予算

市制90周年の昨年、さまざまな記念事業で市民の皆様とその節目を迎えました。27年度は市制100周年に向けた新たな一歩を踏み出します。今回は27年度に市が取り組む5つの基本戦略の主な事業と予算を紹介します。
〒200-2179、FAX200-3904

1 生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり

ピックアップ ●地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み (4,646万円)

わたしが紹介します



健康福祉局 地域包括ケア推進室 担当係長 菅野智宏

地域包括ケアシステムとは、住まい、医療、介護、予防、福祉・生活支援が適切に提供される仕組みのことで、住み慣れた地域で皆様が安心して暮らし続けることのできる環境づくりを進めています。その取り組みの一つとして、さまざまな情報を集約・発信・共有するための総合ポータルサイトを新たに設け、地域を支える専門職種間の連携を強化し、市民の皆様にも積極的に情報を発信していきます。地域のみなさまや各関係機関などと協力しながら、「一生住み続けたい最幸のまち」と思われる川崎を目指していきます。

- がん検診の取り組みの強化 (18億8,989万円)
がん検診・特定健診等コールセンターの開設など
- 生涯現役対策 (24億3,099万円)
かわさき健康幸福プロジェクト、認知症対策など
- まち全体の耐震化 (273億9,998万円)
民間建築物の耐震化、上下水道の地震対策など

2 子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

ピックアップ ●小児医療費の助成 (38億843万円)

わたしが紹介します



子ども本部こども家庭課 平山雪生

子育ての不安を解消し、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを目指して、プロジェクト会議などで財政状況や子どもの医療費の状況などさまざまな視点から検討してきました。27年度は小児医療費の通院助成の対象を小学2年生まで拡大します。28年度には小学3年生までの拡大に向けて取り組んでいくとともに、今後も「子どもたちの笑顔」のあふれるまちを目指していきます。

- 中学校給食の推進 (32億1,553万円)
市内3カ所の学校給食センターや中学校の配膳室、給食室の整備など
- 地域ぐるみで教育を支える環境の充実 (6,585万円)
地域の寺子屋、コミュニティスクールの開講の拡大など
- 学校安全対策の推進と教育環境の整備 (20億5,503万円)
義務教育施設の耐震対策等の防災機能の強化など

3 市民生活を豊かにする都市基盤と環境づくり

ピックアップ ●緑豊かな公園緑地の整備 (32億6,625万円)

わたしが紹介します



建設緑政局 等々力緑地再編整備室 担当係長 藤井義章

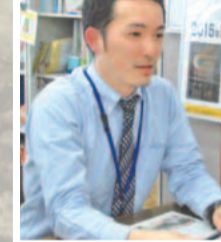
公園緑地の整備の中でも等々力緑地の再編整備は、この春に完成した陸上競技場メインスタンドに続いて、硬式野球場や正面広場の整備に着手します。硬式野球場は、外野の芝生席を通常時には公園利用者に開放したり、インフォメーションセンターを設置したりするなど公園機能の充実を図ります。さらに、災害時の救援活動、復旧活動の拠点となる施設として、皆様幅広い用途で使えるように整備を進めていきます。

- 連続立体交差事業の推進 (20億6,380万円)
京浜急行大師線、JRN南武線の連続立体交差化など
- 魅力ある都市拠点の整備 (38億4,059万円)
JR川崎駅北口自由通路をはじめとした川崎駅周辺地区の整備など
- スマートシティ戦略の推進 (4,247万円)
エネルギーの最適利用による低炭素化や省エネの推進など

4 活力と魅力あふれる力強い都市づくり

ピックアップ ●大規模スポーツ大会等の開催 (4,523万円)

わたしが紹介します



市民・子ども局 市民スポーツ室 主任 鶴井純一朗

5月に国内唯一の国際陸上競技大会「セイコーゴールデングランプリ陸上2015川崎」を開催します。3年ぶりに川崎で開催する本大会は、世界のトップアスリートが国内外から多数出場する注目度の高い大会です。また、市民が参加できる各種イベントを実施するなど、大会を支える体験ができるのも魅力の一つです。過去にはイベントへの参加がきっかけで陸上部に入り、活躍している選手もいます。世界最高レベルの競技と間近に触れ合い、市民の皆様へのスポーツへの興味・関心が高まるきっかけづくりとなるように大会を盛り上げていきたいです。

- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み (300万円)
啓発イベントの開催など
- 移動や物流を支える交通機能の強化 (37億6,532万円)
JRN南武支線の駅設置、臨港道路東扇島水江町線の整備など
- 事業者の活力を引き出す商業振興 (3億6,642万円)
商店街などのイベント事業の支援など

5 誰もが生きがいを持てる市民自治の地域づくり

ピックアップ ●地域コミュニティ活性化に向けた町内会・自治会支援の充実 (5,874万円)

わたしが紹介します



市民・子ども局市民活動推進課 地域活動支援係長 大木かほ里

災害に備えた取り組み、子どもや高齢者の見守り、お祭りなど、地域の実情に応じた幅広い活動を通じて地域を支えている町内会・自治会。4月から町内会・自治会の活動の活性化に関する条例を施行するなど、市として活動を支援する取り組みを充実させていきます。今回、支援策の一つとして、町内会館の整備に対する補助制度を拡充しました。地域のつながりは、日々の暮らしを豊かにし、いざというときの支えにもなります。地域での活動の輪が広がり、誰もが快適に暮らせるまちとなるよう、これからも活動をサポートしていきます。

- 区の機能強化に向けた取り組み (22億2,894万円)
区の新たな課題に即応するための取り組みの推進など
- マイナンバー制度導入に向けた取り組み (5億5,970万円)
個人番号(マイナンバー)の通知、個人番号カードの交付など
- 区民車座集会の実施 (34万円)
各区で市長が直接区民の皆様のご意見を聞く「区民車座集会」の実施

※部署や役職は27年3月末時点。事業費の1万円未満は切り捨て

■予算の規模

会計名	予算額	前年度比
一般会計	6,188億7,204万円	0.3%
特別会計	4,995億 700万円	3.6%
企業会計	2,204億 362万円	-6.9%
合計	1兆3,387億8,266万円	0.2%

■行財政改革の取り組み

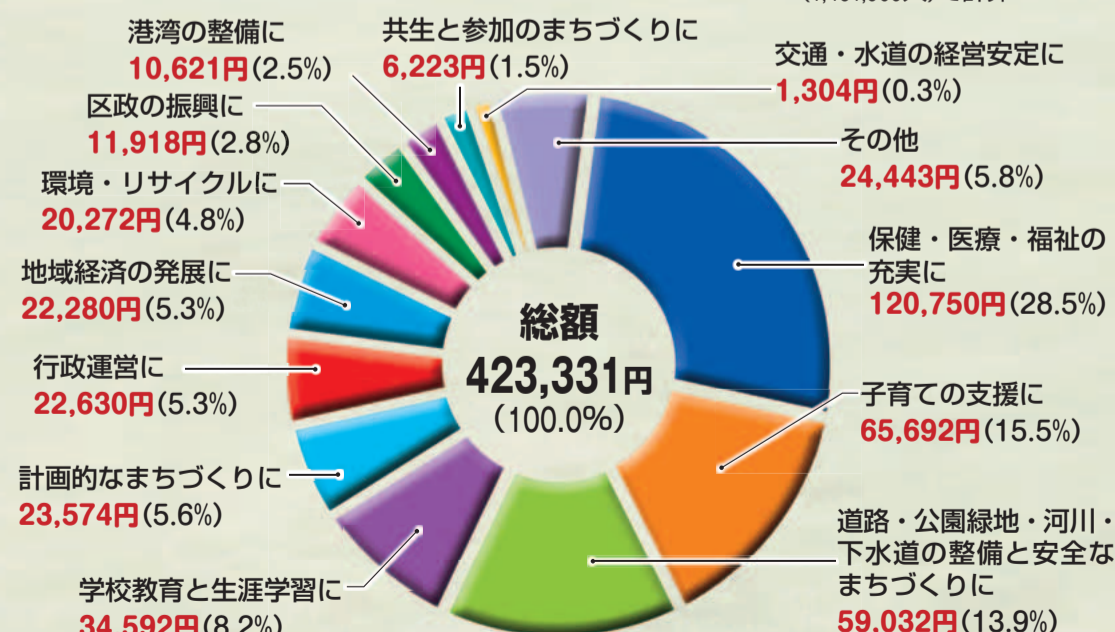
市では、次の改革を進め、27年度末の「(仮称)行財政改革に関する計画」策定に取り組んでいきます。

- 1 市役所内部改革 「行財政運営に関する改革プログラム」に基づく民間部門の活用などによる切れ目のない改革
- 2 施設整備事業等の見直し 中長期的な財政収支を見据えた調整
- 3 その他既存事業の廃止・見直し(施設整備などを伴わないもの)当初目的を達成したものなどの見直し

27年度予算における改革の効果額 **55億円**

■市民1人当たりの予算の使い道(一般会計)

27年1月1日現在の人口(1,461,909人)で計算



川崎を「最幸」のまちへ



福田 紀彦 川崎市長

春風の爽やかな季節を迎え、いよいよ新年度が始まりました。新しい職場、学校などで新たなスタートをきられた方もいらっしゃるかと思います。今年度の各事業は、私が市長に就任して初めて本格的に編成した予算となります。皆様からお預かりした大切な税金を使って、川崎を最幸のまちにするためのさまざまな芽を育てていきたいと考えています。私は常々、自分たちのまちは自分たちでつくるという考え、これがまちづくりの基本だと思っています。そのためにも、まず、市の現状の取り組みや今後の方向性を市民の皆様にとりかかりと知っていただくことが大事です。皆様と情報を共有し、ご意見をしっかりと伺いながら、私たちの力を結集していけば、川崎は必ず

もっと暮らしやすい、暮らし続けたいまちへと進化していきます。今月の市政だよりでは、市が行う取り組みのごく一部ですが、なるべく分かりやすくお伝えしようと試みています。取り上げたいいくつかの事業では、実際に担当している職員が登場し、内容や課題、意気込みなどを紹介しています。紙面を通じて、市が行っているさまざまな事業について、関心や興味を持っていただければと思います。今後も、市政だよりやホームページなどの広報媒体を使って、市ではどんな事業をやっているのか、そのために必要な財源はどうなっているのか、そして、どんな地域があって、そこにはどんな歴史があり、どんな人たちが関わっているのか、ということを発信していきます。「全ては市民のために」を合言葉に、私をはじめ職員一丸となって全力を尽くしますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

背景写真: 生田緑地中央広場

お知らせ掲示板

◆講座などへの参加申し込み◎右記の要領で必要事項を、特別に指示のある場合はその内容も併せて記入してください。◎往復ハガキの場合は、返信用に宛先を記入してください。◎申し込みは原則1人1通。◎市役所への郵便物は、専用郵便番号(210-8577)と局・課名のみ記入で届きます

一必要事項一

- 講座名・催し名(日時・コース名)
- 〒・住所
- 氏名・ふりがな
- 年齢
- 電話番号

文字が消せるボールペンは使わないでください

税



納期のお知らせ

固定資産税・都市計画税第1期分の納期限は4月30日です。金融機関、コンビニなどでお納めください。市税事務所資産税課、こすぎ市税分室資産税担当。

市税の証明書取得・台帳閲覧

市税事務所、こすぎ市税分室、区役所、支所で証明書の取得や台帳閲覧ができます(区役所と支所では22年度以前の証明書の交付など一部業務を除く)。納付後すぐに納税証明書が必要な人は領収証書を持参してください。※最新年度(27年度)の証明書については、まだ発行できないものもあります。詳細はお問い合わせください。

証明書・閲覧の種類	
市民税・県民税(個人)	納税証明書、課税額証明書、非課税証明書
固定資産税	固定資産課税台帳記載事項証明書、納税証明書、課税額証明書、課税(補充課税)台帳
軽自動車税、市民税(法人)、その他	納税証明書
手数料…証明書交付・台帳閲覧1件につき300円。軽自動車税の継続検査(車検)用の納税証明書は無料	

請求できる人…①本人(相続人、納税管理人などを含む)②本人の委任状、代理人選任届が同意書を持参の人③同居の親族で本人の依頼があったと認められる人④法人は代表権を有する人か②に該当する人。いずれも本人確認のため官公署などが発行した顔写真付きの書類(運転免許証など)の提示が必要です(顔写真付きの書類がない人は健康保険証、国民年金手帳などの書類を複数提示)。法人は代表者印も必要。借地人や借家人なども、関係する固定資産について固定資産課税台帳の閲覧や固定資産課税台帳記載事項証明書の請求ができます(賃貸借契約書などが必要)。市税事務所市民税課、こすぎ市税分室管理担当。

案内



国民年金保険料の学生納付特例制度

保険料の納付が困難な学生に支払いを猶予する制度です。対象…

前年所得が118万円以下の20歳以上の学生。猶予期間は年金の受給資格期間と見なされ、10年以内なら、さかのぼって保険料を納められます。申請は毎年必要で、27年度分は4月から受け付けます。市税事務所市民税課、支所区民センター保険年金係。

児童扶養手当・特別障害者手当などの支給月額改定

4月分から次の通り改定します。

	手当	改定後(月額)
①	児童扶養手当	42,000~9,910円
②	特別児童扶養手当	重度…51,100円 中度…34,030円
③	障害児福祉手当	14,480円
④	特別障害者手当	26,620円
⑤	経過的福祉手当	14,480円

①②は児童1人の場合。①=こども本部こども家庭課☎200-2709、FAX200-3638。②③④⑤=健康福祉局障害福祉課☎200-2653、FAX200-3932。

支援を必要とする子どもの保護者向け就学説明会

28年4月に小学校に入学する子どもの保護者が対象。①5月15日(金)…中原市民館で②26日(火)…多摩市民館で。いずれも10時~11時。詳細は問い合わせるか市ホームページをご覧ください。市教育委員会指導課☎200-3287、FAX200-2853。※療育センター利用者の就学説明会は各療育センターへ確認してください。

就学援助制度

市内の公立小・中学校へ子どもを通学させる際に、経済的な理由で困っている人へ、学用品、給食、修学旅行などの費用を援助します。条件や申し込み方法など詳細は通っている学校にお問い合わせください。市教育委員会学事課☎200-3736、FAX200-3950。※すでに援助を受けている人で引き続き希望する人も、あらためて申請してください。

産後ケア事業のお知らせ

生後4カ月までの母子を対象に産後ケア事業を行います。市内助産院に宿泊する「宿泊型」と自宅に短時間の訪問を受ける「訪問型」があります(いずれも有料)。詳細はお問い合わせください。市川崎市助産師会☎FAX819-4635(平日10時~16時)。市こども本部こども福祉課☎200-2450、FAX200-3638。

市立学校教員採用試験説明会

日程	時間	場所
4月14日(火)	19時~20時半	麻生市民館
22日(水)	20時半	教育文化会館
25日(土)	13時~15時	中原市民館

教員免許所有者・取得見込み者が対象。事前予約制。市ホームページで教育委員会教職員課☎200-3843、FAX200-2869。

募集

市介護相談員

市の委嘱ボランティアとして、介護保険施設などに出向きます。利用者からサービスに関する不安などを聞き、サービス提供事業者との橋渡しをします(月2回、1回2時間程度)。施設訪問の他、隔月で行う連絡会議にも参加。施設訪問は1回につき3,000円、連絡会議は2,000円を支給(いずれも交通費などを含む)。対象・人数…市内在住で研修に全回参加できる20歳以上の2人。書類選考後、面接あり。合格者は都内で行う養成研修(受講料、交通費は市が負担)の受講が必須。研修日程や場所は問い合わせください。市ホームページから応募書を郵送で〒210-8577健康福祉局高齢者事業推進課☎200-2679、FAX200-3926。[選考]。※応募書は区役所で配布中。市ホームページからもダウンロードできます。

講座

視覚障害者女性家庭生活訓練会

訓練内容…料理、手芸、太極拳、華道、茶道、いきいき体操、折り紙。5月13日~28年3月の間、主に10時~15時、全33回。北部身体障害者福祉会館他で。市内在住で視覚に障害がある18歳以上の女性、40人。教材費実費の場合あり。市ホームページから電話かFAXで市身体障害者協会☎244-3975、FAX246-6943。[先着順]

訪問看護師養成講習会

訪問看護に必要な基礎知識や技術を習得します。5月21日、30日、6月11日、13日、18日、27日、7月9日、18日、23日の木・土曜と訪問看護ステーションでの実習、9時半~16時半、全10回。ナーシングセンター他で。保健師、助産師、看護師、准看護師のいずれかの資格保有者、30人。資料代15,000円。市ホームページから電話かFAXでナーシングセンター☎711-3995、FAX711-5103。[先着順]

未就業看護職員の復帰支援研修

保健師、助産師、看護師、准看

護師のいずれかの資格があり、現在就業していない人が対象です。5月12日、26日の火曜、9時半~16時、全2回。ナーシングセンターで。市内在住の20人。市ホームページから電話、FAX、ホームページでナーシングセンター☎711-3995、FAX711-5103、URLhttp://www.kawa-kango.jp/[先着順]

商人(あきんど)デビュー塾

商売を始めるコツやノウハウを学びます。講師・竹内幸次(中小企業診断士)。5月16日~8月1日、主に水曜18時半~20時半と土曜9時半~11時半、全12回。すくらむ21で。市内商店街で創業予定か創業を希望する30人。5,000円。保育あり(1歳~就学前の先着10人。350円)。市ホームページから直接、電話、FAX(保育の有無も記入)で、すくらむ21☎813-0808、FAX813-0864。[先着順]

イベント

黒川満喫プログラム~ドラム缶ピザ焼き体験

5月2日(土)~4日(祝)、9時半~13時。黒川青少年野外活動センターで。各日50人(小学生以下は保護者と参加)。高校生以上1,000円、小・中学生800円、3歳~就学前500円(いずれも食材費・保険料含む)。雨天決行。市ホームページから電話かFAXで市ホームページから希望日(第2希望まで)と、家族での申し込みは参加者全員の氏名と年齢も記入し〒215-0035麻生区黒川313-9黒川青少年野外活動センター☎986-2511、FAX986-2522。[抽選]

ロボット製作教室

8月15日(土)と23日(日)に開催されるジュニアロボット競技大会に参加するために、ロボット作りを学びます。5月30日、6月20日、7月18日、8月8日の土曜、13時~17時、全4回。産業振興会館で。小学3~中学3年生を含む4人までのチーム、24チーム。1チーム3,000円。市ホームページから電話かFAXで市ホームページから希望日(第2希望まで)と、家族での申し込みは参加者全員の氏名と年齢も記入し〒212-0013幸区堀川町66-20産業振興財団☎548-4117、FAX548-4151、URLhttp://www.kawasaki-net.ne.jp/robo[抽選]。※申込書は4月1日から同財団、区役所、市民館などで配布。ホームページからもダウンロードできます。

統一地方選挙

4月12日(日)

投票時間 午前7時~午後8時

選挙管理委員会選挙課
☎200-3425、FAX200-3951